

令和3年2月22日

保護者の皆様

高槻市立玉川幼稚園

令和2年度 玉川幼稚園教育アンケートの結果について

令和2年度教育アンケートにご回答いただきまして、ありがとうございました。今年度も大阪府、大阪府で共通した項目のアンケートにお答えいただき、保護者の皆様のご協力のおかげで、100%回収することができました。アンケートの評価の中で、「思う」「やや思う」を肯定的評価とすると、今年度の教育目標に向けて取り組んできたことについて、保護者の皆様のご理解がほぼ得られていると思われます。これらの結果をもとに、次年度に向けての課題を得ることができました。

今後も保護者の皆様とともに、子どもの健やかな成長を願い、幼稚園の教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

令和3年2月18日（木）に、玉川幼稚園にて評議員会を開催いたしました。保護者による教育アンケートの結果や玉川幼稚園の今年度の教育を報告しご意見をいただきました。主な意見を紹介いたします。

* 評議員の皆様のご意見 *

- ・子ども達が元気に楽しく園生活を送れていることは、教育目標に向けて取り組んできたことに理解が得られ、保護者も安心して通園させることができたからではないかと思ひます。
- ・子どもが友達と遊ぶようになり、自分のことを自分でしようとしていることは園生活での成長だと思ひます。
- ・『良い・悪いの判断ができる』『約束を守って遊ぶことができる』の項目は、幼稚園においては集団の力を借りて学び合ひ、家庭においてはお手伝いや家族のルールなどを通して身につけるなど、幼稚園と家庭が互いに連携して取り組んでいくと良いのではないかと思ひます。
- ・保護者自身の評価がやや厳しく、子育てをより楽しめるような工夫や援助が必要ではないか。また子育てに関心をもってもらえるような取り組みの必要性を感じる。
- ・新型コロナウイルスの予防対策を、家庭でも積極的に取り入れており、保護者自身の意識の高さを感じる。
- ・PTA活動に、あまり積極的に参加しようと思わないという方が年々増加していると感じる。子育てや園生活の楽しさを親子で感じてもらえるような体験が必要ではないか。保護者自身が楽しむと、子ども達も楽しめると思ひますので、負担を減らしながら気負いなく取り組めるようにしていくことが必要ではないか。
- ・子どもの自主性や主体性を育て、規範意識を育めるような活動や、子どもの成長を保護者に伝える方法などを職員間で究め、努めていくことが大事ではないか。
- ・今年度は自粛期間が長かったり、我慢をすることが多く不安定な一年だったが、子ども達も保護者も元気に安心して園生活を送ることができ、良かったと思ひます。

〈令和2年度 評議員の方々〉 主任児童委員、元PTA会長、前PTA会長

《次年度にむけて》

保護者の皆様や評議員の方々からの貴重なご意見を、次年度に活かし取り組んでいきたいと思ひます。

- ・幼稚園とご家庭が連携をとり、子ども達の社会性や規範意識を育ていけるように努めます。
- ・園生活での遊びや生活の様子から、子ども達が何を学び、何が育まれているのかを、園だよりやクラスだより、写真などで丁寧に分かりやすく伝えます。
- ・子どもの実態を踏まえ園行事や活動内容を見直し、保護者も意欲的に参加できるよう工夫していきます。
- ・PTAの皆様と連携し、園児、保護者、職員が安心して生活し、「幼稚園 大好き!」「幼稚園 楽しい!」と思ひえるよう、力を合わせて取り組んでまいります。

